

効果概要: 重要文化財旧金毘羅大芝居は、金刀比羅宮の参道脇に建つ江戸時代の芝居小屋であり、建物の見学のほか「金毘羅大歌舞伎」として歌舞伎の公演も実施するなど観光の中心施設として活用されている。南海トラフ地震等の想定される地震に対し、利用者や見学者の安全を確保するため、耐震補強工事を実施した。

府省庁名: 文化庁

■ 実施主体: 琴平町

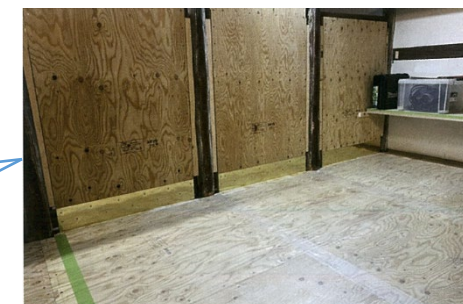
対策の概要: 江戸時代の芝居小屋で歌舞伎公演等にも活用。内外の外観を損ねないように見えない場所、見えにくい位置で構造用合板、鉄筋ブレース等で耐震補強を実施。

■ 事業費: 約2.2億円

(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約1.43億円)



二階楽屋 補強完了後



鉄筋ブレース補強
構造用合板補強
(壁・床の内部に設置)



歌舞伎公演時の状況

劇場内部から補強はほぼ見えない。



補強完了後 外観



鉄筋ブレース補強
側面外壁 補強完了後

利用者・見学者が行かない位置に補強設置